



Council No.4 第37期

個人の集まりか
らなるグループば
かりでなく、全人種
にもあてはまるもの
です。私の信条とは、
「グループの進歩はその



中の個々のメンバーの発
展向上の集計であり、また、
グループの成長は自己啓発の
ための刺激となる」ということ
です。皆さまがこの大会に集まっ



ていらっしゃることが、次のことを
示しています。それはあなた方が上に
述べている信条をはっきりした形で表
そうとしたことがあってもなくても、皆
さま方は全てのこのグループ活動の刺激
を経験され、そしてグループはあなた方自身
の力によってのみ成長するのです。皆さんは
自分の行動、また、なにげなく口にした言葉から
おこる一連の出来事について考えたことがあり
ますか。あなたが行動し、話すたびに、ちょうど小石
を湖に投げたときにできる波紋のように、あなたの行
為は、広がって輪になり活動の波の源となったことを
ちょっと考えてみても思い出されるにちがいありませ
ん。多くの人達の行動と言葉が蓄積されたときの力を考え
たことがありますか。行動と言葉は、波長にのった音波の
ようにうまく組み合わせられたとき、お互いに増大しま
す。このように調和された行動というものは最終的
に、時には考えられないほど信じがたいものを生
み出します。行動と言葉の向上が私達の目的で
なければなりません。つまり人に影響を与え
るほどの自己能力の高揚、リーダーシップ
の向上、個人と全体の最高の結果をうむ
活動の波をもたらすようなすべての
行動と言葉を管理、統制すること
です。よい言葉があります。「今日が
あなたの人生の最後の日であ
るかのように生きなさい。そ
してあなたが永久に生き
続けるかのように学び
なさい。」



ITC-J 第43期テーマ
「原点 継承 前進」

カウンスル No.4 第37期テーマ

「原点回帰」



Vol.37
No.2

ITC-J 宣 誓



アーネスティン・ホワイト女史

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパン のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

目 次

会長挨拶	1
各クラブ後半期プログラム	2
カルチャーセミナー報告	4
カルチャーセミナー報告・インフォメーション	5
スピーチコンテスト	6
各クラブ訪問記	9
各クラブ訪問記・継続会員表彰者	10
新入会員紹介	11
追悼 桑原 美紀子様・高木 彬子様	12
カウンスル No.4 第二回会合プログラム・編集後記	13



会長 田島 久子

テーマ 「原点回帰」

- 目標 ①コミュニケーションを大切に
②独自の教育システムの継承

会員の皆様のご協力により、第一回会合、第二回会合を無事に終えることができ、ほっと一安心しているところです。

心より感謝申し上げます。

会合開催にあたり、コーディネーターがリーダーシップ力を発揮して準備委員会をまとめ、準備委員会ではそれぞれの委員会が委員長の指導のもとに心を一つにして準備を進めてくださいました。おかげさまで充実した会合を開催することができました。

厚く御礼申し上げます。

また、役員が他クラブを訪問し、多くの会員の方とコミュニケーションをとることができました。いずれのクラブも心が通い合っていてまとまりを感じました。実際に顔を合わせて言葉を交わすことの大切さを再認識いたしました。

ITC-J は、講師や指導者はなく、お互いに学び合うという独特の教育システムを持つ他にはない組織・学習団体です。ITC-J ならではの魅力を多くの方々に伝えて、その活動を知っていただき仲間を増やしていきたいと思っております。

今期は会員の皆様の熱心なお声掛けにより、3 名の新入会員をお迎えすることができました。

今後 ITC-J がますます発展するためにも、引き続き日頃からのコミュニケーションを大切にして ITC-J の魅力を伝えていきましょう。その行動が会員の増員につながるものと信じています。

ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

後期プログラム予定表

ひろしまクラブ

例会日：第3木曜日 会場：広島アンデルセン

月	プログラム	内 容
2月	役立つ評価を知る	評価の教育「ワークショップ評価の評価」
3月	楽しく議事法を知る	「ワークショップ」議事法
4月	広島未来を知る	講師を招き、広島について全員で語り、良さを発見する
5月	本物を知る	大竹の下瀬美術館を訪ね館内を学芸員の方の説明を受ける
6月	役員就任式	一年を振り返って

福山クラブ

例会日：第3金曜日 会場：福山ニューキャッスルホテル

月	プログラム(内 容)
2月	スピーチコンテスト
3月	会則について
4月	スキットで議事法
5月	野外例会
6月	役員交代式 一年の振り返り

岡山クラブ

例会日：第2木曜日 会場：ホテルグランヴィア岡山

月	プログラム(内 容)
2月	俳句 講師：蜂谷 一人様
3月	ブックレビュー
4月	野外例会
5月	楽しいディベート
6月	役員就任式

安芸クラブ

例会日：第2金曜日 会場：広島アンデルセン

月	プログラム	内 容
2月		スピーチコンテスト・英語デモンストレーション
3月	多様性を楽しむ	ワークショップ： 大野 三恵子様(京都クラブ)の伝え方・聞き方・対話を楽しむ
4月	本を読む	一人一人の「今、おすすめの本」を伝え楽しさの共有・再確認のテーブルワーク
5月	ニュースを楽しむ	「ニュースレポートと質問」社会で起きている色々な視点と共感を愉しむ ニュースレポート×4人 質問者×4人
6月	未来を語る	就任式・「より輝く安芸クラブへ」今期のまとめとして輝く未来を描き今の想いを100字で書く

岡山あくらクラブ

例会日：第3水曜日 会場：ホテルグランヴィア岡山

月	プログラム(内 容)
2月	スピーチデモンストレーション
3月	源氏物語講話
4月	35周年記念例会に向けて
5月	35周年記念例会 *林原美術館にて、谷一館長の講演と煎茶会
6月	野外例会

ひがし広島クラブ

例会日：第1金曜日 会場：東広島市役所・北館会議室

月	プログラム(内 容)
2月	今、この風の時代に
3月	私の身体と健康
4月4日 日	バイリンガル西条クラブ協賛 講演：アレルギー低減卵と未来への展望 講師：奥村 啓輔氏
5月	野外例会 「筆の里工房見学」と会食
6月	これからの、ひがし広島クラブの今後を皆で話し合う

バイリンガル西条クラブ

例会日：第1日曜日

月	プログラム(内 容)	会 場
2月	相談する	くらら
3月	英語漫才「大阪のおばちゃん」	東広島市役所北館会議室
4月	講演：「バイオテクノロジーで未来を拓く」 講師：奥原 啓輔氏	東広島市役所北館会議室
5月	野外例会(第2日曜日)	三景園
6月	役員就任式「留学生を招いて」エジプト人留学生との懇親会	くらら

カルチャーセミナー

「こころを輝かせる言葉のキャッチボール」

日 時：2025年1月12日(日)20:00～21:15 Zoomにて
参加人数：75名

※ カウンسل№4 第二副会長 大田 紀子

「Zoomを活用したコミュニケーションに関するセミナーを」というJ発信の掛け声のもと、№4会員委員会の皆が集結し、村上敦子会員にIT全般の技術的アドバイスを頂きながら、大元絵里子会員を講師に全員で取り組みました。「全国からの参加者にコミュニケーションの場を」との思いから、ブレイクアウトルームを活用し、日ごろ会員各々が「大切にしている言葉や習慣」をテーマにゆったりと語り合いました。全国に心の通う友人を増やし、明日からのこころの栄養として頂きたい、という願いは、参加者皆様に届いたようです。「楽しかった!」「心が温かくなりました!」などと・・嬉しいお声を沢山頂きました。コミュニケーションは、対面交流が最良なのですが、Zoomの活用により、全国の会員と気軽に集い、心の通った交流ができた今回の体験は、今後のさらなる進化したITC-J活動に向けての大きな自信と確信になりました。

※ 講師：カウンセル№4 大元 絵里子(福山クラブ)

お正月過ぎということで、セミナーのご案内を和風で作りました。そして、案内の中にある球体をそれぞれの心の中に見立てました。人が生活する上でプラスだったり、マイナスだったりの感情が沸きます。生活の中で起こるストロークという存在を認めるやり取り「こころの栄養」の説明をしました。その後、日々のやり取りの中で覚えておられる大切なご経験をお尋ねしました。誰もが自分を認める、認められる生き方をした体験。そして、お相手に伝えた言葉や、自分が元気になる言葉などをお持ちだと思い、ブレイクアウトルームでお話ししていただきました。そのお部屋でのひときは、日ごろ会うには難しい人との出会いにもなり、心の栄養となる嬉しい出会いとなったなら嬉しい事です。そして新しい挑戦、大きな変化に繋がり、お互いの理解に繋がればITC-Jの想いに通じるのではないのでしょうか。私自身今回の出会いを感謝に変えて、次の言葉をお伝えします。

「人間は一生のうちに、逢うべき人には必ず逢える。

しかも一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に」(森 信三)

※

ブレイクアウトルームでの言葉 「日頃大切にしている言葉」

※

- 「世の中の嫁姑問題は、姑は人生経験が長いので、その経験から賢く振る舞う」
- 「段取り 8 分、仕事 2 分」(Y.K)
- 庭の花に水やりしながら「今日も元気に咲いてね」と話しかけるのが心の栄養と感じます。(N.Y)
- 災難に遭った時「ないものを数えるより、あるものを数える」は、ポジティブになり勇気づけられた。(T.R)
- 「苦しい時、悲しい時も笑顔を忘れない」(O.E)
- 「人生は消しゴムでは消せないけれど重ね塗り是可以する」(M.S)
- 「人生には無駄というものはない」(Y.R)
- ああ困ったなと思った時、わたしを「助けて」といえる「受援力」を磨きたい。
- 声は人格・話し方は品格・言葉は知性・表情は心。
- 失敗をする勇気を持つ。
- 覚悟を決めると人は強くなる。



＊ インフォメーション ＊

主催：ITC-J カウンسلNo4 ひがし広島クラブ 「第 13 回 小中学生スピーチコンテスト」ご案内

今期は2月開催がアザレアホール改築のため、8月に変更となりました。今までの予定進行と変わり我々も戸惑いも多く皆様のご協力、お力添えをお願いしたいと思います。
季節柄くれぐれもご自愛ください。 ひがし広島クラブ会長 吉長 あけみ

記

日時：2025 年 8 月 24 日(日) 13:00～16:30

場所：東広島市市民センター アザレアホール

〒739-0043 東広島市西条西本町 28-6 TEL082-423-1922

第37期スピーチコンテスト

各クラブ代表者から一言

※ 結果 ※

英語の部	1位	平井	ふみ
日本語の部	1位	金子	三屋子
	2位	植松	福子
	3位	吉岡	裕子

英語の部

論題：environment

題目：sustainable life style「持続可能な暮らし」

安芸クラブ
平井 ふみ(英語)



「ITC-Jは学びの場である」ということで、昨年の日本語スピーチに続いて、今年は英語でも表現できるようになれたらいいなという軽い気持ちで参加することにしました。気づいたら英語の部は一人だけで責任の重さを感じています。今ではSNSが普及し情報源が広がり、世界の見え方が変わりました。そんな時代に、普段の生活を見直すことからでも社会の役に立つことを実践していきたいと思っています。世界情勢を眺めながら日々の暮らしを見直すという、ちょっと大げさなひとり言をスピーチにします。

日本語の部

論題：周波数

題目：音楽の力にびっくり！！

ひろしまクラブ
吉岡 裕子



スピーチコンテスト開催のためにお力を尽して下さる皆さまに感謝申し上げます。個人的な好みはともかく、スピーチコンテストはITC-Jの柱だと思いますので無くしてほしくないものです。今、世の中は驚くほど変化していますがITC-Jのプログラムでその変化に柔軟に対応できる発信力をつけたいと思っています。まだまだ現役で人生を楽しみたいです。そのためには断捨離して終のすみかを快適にしたいのですが、それをするまとまった時間がないのが悩みです。

論題：会話
題目：かくれて見えないもの

福山クラブ
金子 三屋子



福山クラブは6年ぶりのスピーチコンテストとなりました。出場者にスピーチコンテスト委員長は、大変苦勞され、何とか三名の出場者が決まり、その中には、会長も人肌脱いでくださり、やっとの思いのスピーチコンテストとなりました。」インストラクター養成講座で、実践はしておりますが、自分の身につくかどうかは、やはり経験と継続の力かと感じました。以前、審査員の方からのお言葉通りに、「一に練習、二に練習、三、四がなくて五に練習」このお言葉を信じて、参加いたします。

論題：生きがい
題目：最愛の子や孫たちへ届けるメッセージ

岡山クラブ
植松 福子



カウンスル№4のスピーチコンテスト岡山クラブ代表に選ばれ、自宅では楽しく取り組んでいますが、当日は何故か緊張するような不安があります。平常心で臨める方法が1つ見つかりました。それは「一に笑顔、二に笑顔、三に笑顔でリラックス」当日は楽しく自然体で、笑顔が引きつらないで臨めるよう願っています。スピーチコンテストに関しては、論題がなく自由にスピーチ原稿が作成できるようになると、もう少し気楽に参加する事が出来ると思うのですが。

論題：平和
題目：母の被爆体験

安芸クラブ
岡信 ゆかり



母を看取ってから4年。夫が亡くなってから2年。突然自分中心の生活に変わり、新しい何かを探していた頃、この会に出会いました。勉強してみて自分の未熟さを実感していたところ、スピーチに挑戦する機会をいただきありがたく思っております。広島は今年被爆80年の節目の年。スピーチのためにたくさんの手記を読みました。「ヒロシマ」の歴史に関心を持てるようになり、被爆2世として何かの役に立てればと思うようになりました。これからも楽しみながら勉強を進めて行きたいと思います。

論題：言葉
題目：英語の壁

岡山あくらクラブ
早津 聡子



最近散歩の時、ご近所の紅梅や白梅が満開で楽しんでいます。麻雀や読書会で刺激をもらうこの頃です。コンテストへの思いは、人前で話など全くできなかった私が ITC-J に入会して自分の思いをスピーチすることができる様になり、また人の話を聞いて随分視野が広くなったと思います。クラブ会員数が減少し、順番でスピーカーが回ってきました。クラブの時より少しは上手にスピーチできると良いのですが・・・。

論題：仲間
題目：男女 12 名・・・今昔物語

ひがし広島クラブ
有馬 みどり



ITC(ITC-J)に入会してもうすぐ 20 年になります。
何度出場してもスピーチは緊張感で頭が真っ白になります。
歳を重ねるばかりで物覚えも悪くなり、少しは思いどおりのスピーチが出来ないと悩むこと度々です。

その反面スピーチコンテストでは非日常の緊張感を味わえるという素晴らしい経験が私を待っています。

出来、不出来は別にして心地良い緊張感を力に変えて ITC(ITC-J)会員らしいスピーチを楽しみたいと思います。

論題：夢
題目：ここに生まれて

バイリンガル西条クラブ
坪井 真美



花を育てることに興味を持っています。花の色というのは、どんなに鮮やかな色でも目に優しく豊かな気持ちにさせてくれる不思議なものです。胡蝶蘭等は花芽が出始めてから早や、二か月近く経過していますが蕾は一向に咲いてくれる気配はありません。これがまた、咲いた時の楽しみを一層大きくさせてくれるものです。

早く暖かくなって外で伸び伸びと育てられたらな～と思います。

※ ひろしまクラブ

温かいおもてなしでの心地よいお迎えを受け、例会に参加いたしました。例会は、先日 99 歳でお亡くなりになった高木彬子さんに黙祷をささげて始まりました。

高木さんは、創設期から「ひろしまクラブ」に在籍され、ITC (ITC-J) がとても良い組織で、私たちの役に立つことの多い組織であると沢山の事を教えて下さいました。ビジネスは沖田道子会長の穏やかで優しい口調で進められました。プログラムは ITC-J の基本ともいわれる「役立つ評価を知る」と題され、1 部・ワークショップとして①「評価の教育」②ワークとして 2 名のスピーチに対する評価とその評価、まとめをおこなわれました。苦手な「評価」もリーダーのわかり易い指導で楽しく勉強することが出来ました。ITC-J ならではの【評価】の重要性を再認識致しました。2 部の「カウンスル No.4 スピーチコンテストへ」では、クラブ代表のスピーチをお聞きしスピーカーのコンテストへの意欲を感じました。経験豊かな会員の多いひろしまクラブの落ち着きと協調性が感じられる例会でした。

安芸クラブ 青木 和恵

※ 福山クラブ

2 月 21 日(金)、福山クラブの例会にお邪魔しました。メインプログラムはスピーチコンテストということで、いつもの例会とは異なる進行となっていました。宣誓、インスピレーション、高田忍会長の挨拶などの後、まだ開会時のきりっとした緊張感の残る空気の中でコンテストが始まり、こういう順序もいいなと感心致しました。

コンテストには 3 人のスピーカーが登場され、日本の未来を考える社会的なもの、ボランティア活動、ご夫婦のコミュニケーションと、三者三様の内容で、バラエティに富んでいました。結果は、金子三屋子さんが優勝、次のステージに進めます。コンテストが終わり、ほっとしたところで、おいしいランチとおしゃべりをゆっくり楽しみました。例会の締めくくりは気持ちを引き締めて、ビジネス。ルーティンの議事のほかに、クラブ次期役員指名選挙もあり、高田忍会長のスムーズな議長役で、例会は時間通りに終了しました。楽しく充実した一日を過ごさせていただきました。

ひろしまクラブ 米門 公子

※ 岡山あくらクラブ

3月19日(水)に プライダルコスチューム石川で開催された岡山あくらクラブ3月例会に出席しました。会場は後楽園と岡山鳥城が一望できる素敵な会場で、プログラムは谷博子先生の「光君」を踏まえた「源氏物語」誕生秘話～光とかげへの講演でした。先生のユーモラスなお話で「光君」のいろいろなシーンを思い出しました。これから再度「光君」を見る機会があれば理解が深まり違った見方が出来ると思いました。例会が終わってからはフルコースの美味しいお料理とおしゃべりでとても楽しい一日を過ごすことができました。他クラブ訪問はとても楽しいのでお勧めです。

岡山クラブ 小倉 千真理



福山クラブ



岡山あくらクラブ



ひろしまクラブ



継続会員表彰者

- | | |
|--------|-----------------|
| 40年表彰者 | 太田 恵子(ひろしまクラブ) |
| | 鶴田 孝子(ひろしまクラブ) |
| 30年表彰者 | 早津 聡子(岡山あくらクラブ) |
| 20年表彰者 | 沖川 恭子(ひろしまクラブ) |
| | 野坂 依子(岡山クラブ) |



新入会員紹介



ひろしまクラブ
秋本 富美子

はじめまして 秋本富美子と申します。50 年建築設計に従事しておりましたが、引退して時間の使い方を考えている時、ITC-J を紹介いただき、ひろしまクラブに入会することになりました。趣味はスポーツ観戦、旅行、水墨画です。幸い広島には野球、サッカー、バスケットボール等沢山のプロスポーツがあり応援するのに事欠きません。これまでとは異なる環境の中で、違う自分探しをしたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



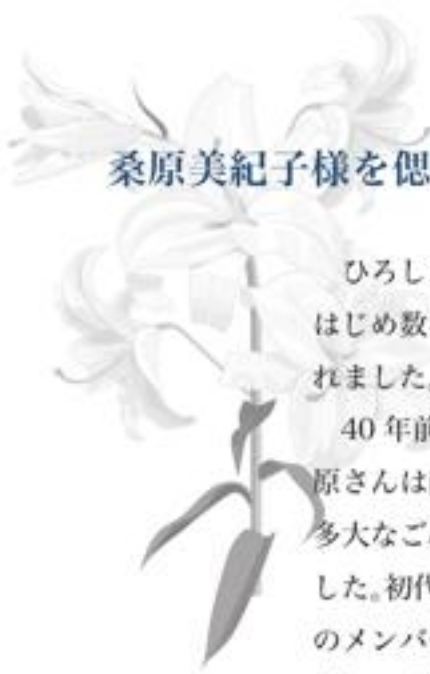
福山クラブ
石井 仁美

4 年前に尾道から福山に引越し、主人と二人で暮らしております。引越しを機に小さな畑で家庭菜園を始め、やさしい野菜を育てたいと、YouTube や近所の方のアドバイスを参考にし、無農薬で野菜を育てております。お天気との戦いは意外と難しく、お水やりさえ迷うことが多くあります。苦手な事は、上手なコミュニケーションをとることです。素敵な先輩方を見習って少しでも近づけるよう励んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。



バイリンガル
西条クラブ
佐竹田 志保

高橋葵さんのご紹介で何度か例会を拝見し、会員の皆様が素敵な方々ばかりで毎回笑顔が絶えず、とても楽しく充実した時間を過ごしました。この場で学び、成長したいと思い、入会を希望いたしました。今後は、コミュニケーション能力を磨き、素敵な人生を築いていきたいと思っています。ポジティブな性格を活かして、何事にも前向きに取り組んでいくつもりです。皆様どうぞよろしくお願い致します。



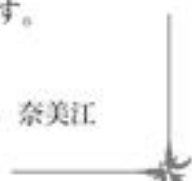
桑原美紀子様を偲んで

ひろしまクラブ、カウンスル№4のチャーター会長、第19期リージョン会長をはじめ数々の役職を務められました桑原美紀子様が昨年12月28日にご逝去されました。

40年前、毎日新聞に掲載されたITCに関する一つの記事に目を留められた桑原さんは直ちに決断され行動をおこされました。増設委員の阪神クラブの方々の多大なご尽力もあり1983年に広島の地にITCひろしまクラブが誕生したのでした。初代会長テーマ「継続は力なり」の精神は脈々と今日まで受け継がれ、沢山のメンバーが恩恵に浴しました。桑原さんはRCCの女性アナウンサー第一期生としてご活躍され、美しいお声はずっと続き、凛とした佇まい、優しいお心遣い、温かい激励などの思い出が胸に去来し寂しさをかみしめています。ITC-Jとひろしまクラブを常にお心にとめ、見守って下さったことに深く感謝いたします。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ひろしまクラブ 坪島 奈美江



高木彬子様を偲んで

ひろしまクラブと安芸クラブの重複会員である高木彬子さんが、2月6日にご逝去されました。昨年、神戸ポートピアホテルで開催された第42期ITC-J大会では、ひろしまクラブのチャーター会員とともに40年継続会員として表彰を受けられ、今年の大会も楽しみにしておられました。ご逝去がまだ実感できず、今も私たちのそばにいらっしゃるような気がしてなりません。

高木さんがよく口にされていた言葉があります。

ITC-Jは非営利団体——問題は、切迫感がないことである——社会組織の活性化は「若者」「バカ者」「よそ者」で成り立っていることを理解し市場の変化に目を向けよ

若者とは＝年齢が若いということではなく心が前向きな人のこと

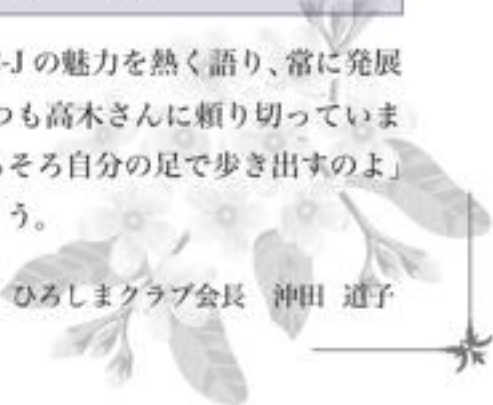
バカ者とは＝既成概念にはとらわれず挑戦する人のこと

よそ者とは＝ゲスト、参加者から例会の中によそと違う光るものを見つける人のこと

「こんな素晴らしい組織はほかにない」と、ITC-Jの魅力を熱く語り、常に発展を願ってくださっていた高木さん。私たちはいつも高木さんに頼り切っていました。きっと今も「ITC-Jの発展に向けて、そろそろ自分の足で歩き出すのよ」と、私たちを励ましてくださっていることでしょう。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ひろしまクラブ会長 沖田 道子





カウンスル No.4 第 37 期 第二回会合プログラム

日時：2025 年 4 月 21 日(月)

会場：福山ニューキャッスルホテル 3F「光輝」

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパン のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

会長テーマ 「原点回帰」

会合テーマ 「伝える」

インスピレーション

思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。

マザー・テレサ

開 会

開会宣言

ITC-J 宣誓

インスピレーション

会長挨拶・来賓紹介

ゲスト紹介

会長 田島久子（安芸）

副会長 高田 忍（福山）

会長 田島久子

第二副会長 大田紀子（バイリンガル西条）

11:00

ビジネス

議長 田島久子 書記 早間文子（福山）

11:05

～ 昼 食 ～

11:25

プログラム

プログラムリーダー 南郷みどり（安芸）

12:35

スピーチコンテスト

プログラムリーダー 金谷千景（福山）

ミニコンサート

ハーモニカ奏者 齊田久美様

役員交代式

インストラリングオフィサー 和田晴子（岡山）

計時係紹介

出席者数報告

コーディネーター紹介

次回会合案内

クロージングソート

福井佳子・馬田乙世（岡山あくら）

登録委員長 倉田真澄（福山）

コーディネーター 大元絵里子・村上敦子（福山）

第 38 期第一副会長 原 順子（岡山あくら）

坪島奈美江（ひろしま）

16:00

閉 会

閉会挨拶

会長 田島久子

【会合出席者数】

(内重複)

クラブ名	ひろしま	福 山	岡 山	安 芸	岡 山 あくら	ひがし 広 島	バイリンガル 西 条	合 計
会員数	24	17	17	27 (3)	12	5	7 (2)	109(5)
出席者数	17	16	13	16	9	2	6	79
ゲスト	1	1						2
その他のゲスト							6	総合計 87

編集後記に寄せて

今期テーマ「原点回帰」のもと、役員会の活動を目の当たりに致しました。この貴重な歴史の記録を後世に残すべく大切な会員の交流の場と思い、使命感を持ち取り組んでまいりました。今まで学んできたコミュニケーション技術の総結集でもありました。会員の皆さまの ITC-J 愛のパワーをいただきながら、有能で多彩なスタッフとの出会いを感じ一年間を過ごしました。クリエイティブ工房シエル様のご協力と皆様のご協力に感謝申し上げます。

編集スタッフ 吉田 瑠美子 藤岡 敬子 成定 正子



Sunny Side Letter